

ドローン飛行消防合同訓練

令和5年11月24日(金)に岩国地区消防組合と合同で、災害時を想定したドローン飛行訓練を実施しました。

訓練では、災害などで道路が寸断され、被災地まで人が近寄ることができない状況を想定し、ドローンによる目視外飛行を行い被災想定箇所及び道路状況等を確認しました。

ドローンを飛ばす地点から、被災想定箇所までの距離は約700m離れているため、時折電波状況が不安定となり、ドローンからの映像が乱れる、操縦が困難となるなどの事象が発生することを体験し、そういった際の改善方法等を確認しました。

ドローン調査における課題も見つかったことから、当市では消防組合を含め関係機関と連携し様々な想定訓練を行い、災害対応を迅速に行うために努めていきます。



訓練の様子